

参加無料
要予約
定員制限あり

第10回講演会

性刑法の 改革と課題

●日時 2022年12月18日(日) 12:30開場 13:00開演

ハイブリッド開催 ※コロナの状況に応じて会場開催を中止し、配信のみとする可能性があります。

当NPO法人では2020年に性刑法改正研究会を立ち上げ、これまで研究調査を行ってきました。本講演会では、性刑法改正について実体法上の問題に焦点を当て報告を行います。

第1部 表彰式 (13:00~13:40を予定)

第10回守屋賞

参加申し込みについて

- 会場: (株)TKC 東京本社 2階 [東京・飯田橋]
オンライン: Zoomウェビナーにて配信
※コロナの状況に応じて会場開催を中止し、配信のみとする可能性があります。
- 会場参加はERCJ会員の方を優先いたします。
- 参加希望の方は12月12日(月)までに
① お名前、② 会場参加・オンライン参加のどちらを希望か、③ 何で講演会を知ったのか、をご記入のうえ、メールにて (ercj@ercj.org) までお申込みください (定員制限あり)。会場・オンラインとも定員に余裕があれば参加いただけます。

第2部 講演会 (13:40~17:00を予定)

性刑法の改革と課題

司会: 村井敏邦氏・後藤昭氏

1. 基調報告
性刑法の過去、現在、未来
齊藤豊治氏 (甲南大学名誉教授、弁護士)
2. 性刑法の改正の論点
1) 暴行・脅迫・抗拒不能要件の現状と見直しについて
半田靖史氏 (元裁判官、弁護士)
2) 年少者保護 角南和子氏 (弁護士)
3) 地位関係性類型 金澤真理氏 (大阪公立大学教授)
3. 質疑・討論